



「作家が語る 日比谷×文学×図書館」
第1回 作家・川本
三郎「描か...」



「作家が語る 日比谷×文学×図書館」
第3回 作家・阿刀
田高「図書...」

イベント 終了しました

「作家が語る 日比谷×文学×図書館」第2回 評論家・坪内祐三「明治・大正・昭和の文豪と日比谷」（開館1周年記念文学講演会）

キーワード	日比谷カレッジ,坪内祐三,文豪
内容	<p>開館1周年を記念して、日比谷、本、文豪、そして、図書館について、3人の作家に語っていただく文学講演会です。</p> <p>第2回 評論家 坪内祐三「明治・大正・昭和の文豪と日比谷」</p> <p>日本の近代文学についての造詣が深く、書評にも定評のある坪内氏の視点で、日比谷にまつわる文豪たちについて語っていただきます。夏目漱石、谷崎潤一郎、永井荷風、北村透谷など身近な作家たちの歩いた日比谷を感じてください。</p> <p>第3回 作家 阿刀田高「図書館で言葉を磨く」</p> <p>国立国会図書館の司書を経て作家となり、今春、山梨県立図書館長に就任なさった阿刀田氏に、図書館で知識を深め、自分ならではの言葉を見つける法を教えてください</p>
日いち	2012年11月24日（土） 14:00から15:30
日いち説明	第1回11月3日、第2回11月24日、第3回12月8日 いずれも土曜日 14:00～15:30（13:30より受付開始）
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）

定員	各回200名																																										
対象	文学が好きな人、作家に会いたい人、知識を増やしたい人																																										
参加費用	各回1000円（千代田区民500円）																																										
講師・出演者	第2回 坪内祐三（つぼうち ゆうぞう）																																										
プロフィール	<p>評論家。1958年、東京生まれ。早稲田大学文学部卒。月刊誌『東京人』編集部を経て、エッセイ、書評などの執筆活動に入る。明治・大正の文学、アメリカ文学を研究。編著者として携わった『明治の文学』全25巻（筑摩書房）の出版により明治本ブームが起きる。2001年『慶応三年生まれ七人の旋毛曲り－漱石・外骨・熊楠・露伴・子規・紅葉・緑雨とその時代』（マガジンハウス）で第十七回講談社エッセイ賞を受賞。</p> <p>著書 『東京タワーならこう言うぜ』幻戯書房,2012[資料ID：1000084929]（千代田） 『書中日記』本の雑誌社,2011[資料ID：1000014173]（千代田） 『考える人』新潮社,2006[資料ID：1100014271]（日比谷）等多数。</p> <p>編集 『明治の文学』1～24巻 筑摩書房,（日比谷）</p>																																										
主催	千代田区立日比谷図書文化館 図書フロア																																										
問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館 電話（03-3502-3343）																																										
申込期間	2012年09月20日 10:00 から2012年11月24日 14:00																																										
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、1階・受付カウンターにて 講座名、お名前（ふりがな）、電話番号をお伝えください。																																										
地域	千代田区民の方は、当日、図書貸出券や免許証、健康保険証など住所が確認できる身分証をお持ちください。																																										
カレンダー表示	<p style="text-align: center;">2012年 11月</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p> <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日 </p>	日	月	火	水	木	金	土					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
日	月	火	水	木	金	土																																					
				1	2	3																																					
4	5	6	7	8	9	10																																					
11	12	13	14	15	16	17																																					
18	19	20	21	22	23	24																																					
25	26	27	28	29	30																																						
発信日	2012.09.20																																										



ツイート

©2011 Hibiya Public Library. All Rights Reserved.